

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

開催日時	令和3年8月21日(日) 18:00~19:30		
開催場所	WEB会議(ZOOM)		
会議名	令和3年度第3回理事会		
出席者	川 雅弘、中瀬浩司、河村岳樹、明間順子、杉谷武人、西田裕希、鍵野将平、宮武和也、 藤田純、宮井良太、佐々木昌平、小島徹也(以上、理事) 桐竹清文、島 美加(以上、監事)		
欠席者	藤田講志、藤田康平(以上、理事)		
定刻において議長より開会が宣言され、本理事会は理事12名の出席があり、 定款第31条における過半数の定足数を満たし、適法に成立している旨が報告された。			
議 長	川 雅弘	書 記	明間順子
議事概要	<p>議題1 報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会長より 2. 事務局・各部・委員会事業報告(6月~7月) および事業計画(8月~9月) <p>議題2 検討事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研修会開催基準・運営指針について 2. 定款施行規則について、選挙実施要綱について(規約委員会より) <p>議題3 その他</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 臨床実習指導者講習会について 令和4年1月15日(土)16日(日)23日(日)にて開催 他事業を入れないようにご注意ください。 		
報告事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会長より とくになし 2. 事務局・各部・委員会事業報告(6月~7月) 事務局 ○令和3年度正会員 新入会者32名、既正会員数446名、準会員1名 合計479名 休会員14名 ○財務部:現在未納者41名 ○福利厚生部:とくになし 学術部 ○会議開催 第18回和歌山県作業療法学会 		

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

	<p>テーマ：5G ～挑む・支える作業療法～</p> <p>開催日：2021年10月31日（日）</p> <p>会場：和歌山県立情報交流センターBig・U</p> <p>現時点では対面ですすめている</p> <p>三役会議→運営スタッフが集まるのか？という話題になった ハイブリッドやオンデマンドになったとしても運営スタッフの確保や対応についても検討しておいてください。</p> <p>MTDLP ○基礎研修開催 参加者8名</p> <p>参加者：新入会員の方がほとんど。質の高いものが開催できた</p> <p>9月の書き方研修→10月に変更 オンラインにて開催</p> <p>近畿 MTDLP 事業 オンライン 書き方研修開催予定</p> <p>現在申込は12～13名（和歌山からは3名程）</p> <p>Q：書き方研修→近畿と県士会とで内容がちがう？</p> <p>A：近畿は精神領域や発達領域もサポートしてもらえる</p> <p>啓発事業→ホームページにて MTDLP 事例登録サポート希望者を募る</p> <p>教育部 ○生涯教育制度推進委員会</p> <p>○認定作業療法士育成推進委員会</p> <p>とくになし</p> <p>広報部 きよひめ作業中</p> <p>会議開催</p> <p>事業部 とくになし</p> <p>・受託事業→和歌山市障害者いきいき事業への派遣</p> <p>制度対策部</p> <p>情報収集実施</p> <p>※訪問リハ財団の会議にて→PT・OT・STの三団体の協議体等を作って、都道府県での独立したアクションプランを出して欲しいという依頼が出ていた。内容は後日に理事メンバーリングリストにて送付しますので確認ください。</p> <p>市町村への派遣協力等の報告も兼ねて作成する</p> <p>三団体として出して欲しいとのこと</p> <p>⇒和歌山のPT・OT・STの専門職での協議会は以前からあるが、活動できていない。PTの役員も変わった後、集まれていない。</p> <p>事務局を作って、合同の研修会をする、県からの補助金等での活動など地域活動への</p>
--	--

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

アピールをしていって欲しい

⇒地域総合支援事業の会議でも和歌山県等との会議もしていって欲しいとの話も出ていた。

⇒和歌山県でもリハ専門職の協議会は過去にあったが、現在は活動出来ていないため、再度活動していく方向ですすめていく。

P T 担当 はやしもと カワグチ S T 担当 マエシマ

⇒内容等が分かれば、理事メールにて流す⇒確認ください。

※LIFE 科学的介護情報システムについての情報はるか？

県士会としては説明会には参加したり、広報したりはしていない。

佐々木理事と藤田理事が参加していた。それ以外は不明。

運営にだずさわっている人は参加した方が良かったと思った。

制度対策部にて窓口があっても良いと思われる⇒今後検討

障害保健福祉部

○子ども支援委員会

とくになし

○認知症の人の生活支援推進委員会

・アップデート研修開催研修会内で困りごと相談会も行った

事前に困りごと等を収集し、講義の中で話して頂いた

参加者から好評であった。

・7月に会議（中瀬・明間・佐々木・宝塚医療大学上城先生にて）を開催した

サポーター養成講座→宝塚医療大学の出前講座の一つ

認知症カフェ→詳細は決まっていない。

上城先生としては、基本的に自身が行き、派遣を手伝って欲しいということ

ではない。大学としての実績だけであると、自身が大学から離れてしまうと

残らない・その後の活動を移行できないという問題もあり、県士会の実績と

しても残していきたいとのこと。

今回の会議で、こちらの現状についても伝えている。それについては理解

いただけたとおもいます。

派遣というのではないが、後輩育成として、先生の講座等を聞くことで勉

強になるとは考えられ、それを聞いてみたいという会員がいれば、士会とし

てバックアップ（交通費の支払い等）するということになった。

・アンケート内容は理事メールにて報告します。

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

認知症の工夫集は少しずつできてきている。

Q：アップデート研修②の内容は？①を受けた人が受けられる？

A：アップデート研修①は昨年度まで受講した人のリストがある

動画は3日間だけダウンロードできるようにする

アンケートの提出期限を設ける予定

Q：②のダウンロードが出来てしまうと今後参加者が少なくなってしまうのか？

A：ポイントシールはなし。ダウンロードした動画を他者に渡さないように伝えることはする予定。研修②を受講しないと③を受講できないということもあるので、減ることはないのではないかと…

○自動車運転と移動支援推進委員会

別紙参照：東京都士会主催の研修会に近畿 OT 連絡協議会の事業として参加予定
地域包括ケアシステム推進部

○総合支援事業推進委員会

地域ケア会議への専門職派遣

コロナの感染にて中止が増えている

和歌山市9月はZoom開催予定

研修会開催

Q：つれもて体操は？

A：3か所立ち上がった

1か所は保留 9月に1か所予定しているが、どうなるか分からない

第5波の影響で自粛ムードになっている

※地域ケア会議もつれもて体操についても現時点では派遣者については問題なく派遣できている様子

・6月にパンフレット完成し、地域リーダーより包括に渡しています。

○住環境・福祉機器支援推進委員会

生活行為工夫情報の事例集及びコンテスト開催に向けた準備中

圏域統括部

○リーダー育成推進委員会

とくになし

テクノロジー推進委員会

協議会へ参加

第42回近畿作業療法学会運営委員会

実行委員会議開催

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

	<p>令和4年6月12日(日)に開催 テーマ決定 かかわる社会と作業療法 ~受けとめて前へ、前へ~ 講師決定した。</p> <table border="1" data-bbox="347 353 807 663"> <tr> <td>特別講演</td> <td>京極 真 先生</td> </tr> <tr> <td>教育講演</td> <td>齋藤 佑樹 先生</td> </tr> <tr> <td>教育講演</td> <td>織田 靖史 先生</td> </tr> <tr> <td>教育講演</td> <td>上城 憲司 先生</td> </tr> <tr> <td>教育講演</td> <td>山口 清明 先生</td> </tr> </table>	特別講演	京極 真 先生	教育講演	齋藤 佑樹 先生	教育講演	織田 靖史 先生	教育講演	上城 憲司 先生	教育講演	山口 清明 先生
特別講演	京極 真 先生										
教育講演	齋藤 佑樹 先生										
教育講演	織田 靖史 先生										
教育講演	上城 憲司 先生										
教育講演	山口 清明 先生										
<p>検討事項</p>	<p>1. 研修会開催基準・運営指針について 別紙参照 研修会運営指針・研修会開催基準の修正について 前回の理事会時に、和歌山県の独自の感染ステージというのが現在はホームページで載っていないため、現状に合わせたものに修正した。 現在の感染状況より ステージ4 である 今後の理事会でも現状からステージについて西田理事から説明ください。</p> <p>2. 定款施行規則について、選挙実施要綱について（規約委員会より） 別紙参照 Google ドライブ⇒理事共有データ⇒規約関係 選挙実施要綱と定款施行規則について、選挙管理委員会と規約委員会で合同で会議を行い、見直しを行った。文言等の統一と分かりやすいように修正した。 今後も確認が必要であり、検討していく。</p>										
<p>その他</p>	<p>1. 手帳移行について 日本作業療法士協会の生涯教育手帳の移行が9月末までとなっています。 会員お知らせメール等でも8月中に連絡予定 理事の皆様も移行手続きをお願いします。</p> <p>Q：昨年度のポイントがまだついていないのではないかな？ A：県学会については1名情報が不明瞭？間違い？があり、揃っていない状態。 1名でも情報が違つと揃わず、ポイントがつかない。 ※研修会や勉強会等での名簿は氏名の漢字・会員番号はまちがいが無いようお願いします。間違いがあった場合は事務局に確認を。 ※今後事務局としても会員名簿をGoogleドライブ上で公開予定 詳細決まれば連絡します。</p>										

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

	<p>2. 病院協会学術大会→シンポジウム シンポジスト 西田理事行う その際のスライドに生活不活発病のパンフレットを出したいと思っている。 よろしいでしょうか？⇒問題ないです。</p>
--	---

議事録署名 代表理事 (印)

監事 (印)

監事 (印)

備 考	<p>令和3年度第4回理事会（拡大理事会）</p> <p>1. 開催日時：令和3年10月9日（土）18:00～</p> <p>会場：Zoom</p> <p>予定議事：8-9月事業報告・10-11月事業計画 その他検討事項</p> <p>理事会参加者：理事、監事、委員長予定</p>
-----	---

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

開催日時	令和3年10月9日(土)18:00~21:30		
開催場所	WEB会議(ZOOM)		
会議名	令和3年度第4回理事会(拡大理事会)		
出席者	川 雅弘、河村岳樹、中瀬浩司、小島徹也、明間順子、藤田康平、杉谷武人、藤田講志、鍵野将平、宮武和也、藤田純、佐々木昌平(以上、理事) 島 美加(以上、監事) 林 敦美、谷口雅美、小林大作、岩橋佑介(以上、委員長) 橋本竜之介(委員)		
欠席者	宮井良太、西田裕希(以上、理事)桐竹清文(以上、監事)沖野千絵(以上、委員長)		
定刻において議長より開会が宣言され、本理事会は理事12名の出席があり、定款第31条における過半数の定足数を満たし、適法に成立している旨が報告された。			
議長	川 雅弘	書記	明間順子
議事概要	<p>議題1 報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会長より <ol style="list-style-type: none"> 2. 事務局・各部・委員会事業報告(8月~9月)委員会は上半期 および事業計画(10月~11月)委員会は下半期 3. 中間決算 <p>議題2 検討事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. HP管理費について(別紙参照) 2. レンタル事業の機器の選定 3. MTDLP 育成研修の講師謝礼金について 4. オンデマンド配信の講師謝礼金について <p>議題3 その他</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研修会開催基準・運営指針について(現時点の確認) 		
報告事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会長より <ol style="list-style-type: none"> 1) 47都道府県委員会の報告 Googleドライブに入ってますので各自確認ください。 2) 近畿作業療法士連絡協議会役員会の報告 <ul style="list-style-type: none"> ・連携事業の報告 ・各近畿の活動について報告 ・その他 2. 事務局・各部・委員会事業報告(8月~9月) 事務局 令和3年度正会員 新入会者33名、既正会員数444名、準会員1名 合計478名 休会員14名 ○財務部:会議開催(中間決算)未納者30名 ○福利厚生部:とくになし 次年度にアンケート調査を実施予定 福利厚生部として今の状況で活動できることはないか? 京都では役員オンライン飲み会を開催したこと 会員へ直接オンラインで意見を聞く等も良いか? 収束を祈って準備しておいてください。 		

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

学術部

○県学会 第18回和歌山県作業療法学会
テーマ:5G ～挑む・支える作業療法～
開催日:2021年10月31日(日)
会場:和歌山県立情報交流センターBig・U⇒オンラインにて開催する
参加申込者:20名程 また促しをお願いします。
次年度学会長⇒角谷リハの鎌田先生にお願いしている⇒承認

MTDLP

近畿作業療法士連絡協議会 書き方研修会
和歌山から7名参加⇒参加者は指導者を目指している?
⇒現場で使用したいと思っている様子であった。
全国推進会議開催され、参加予定

教育部

生涯教育制度運営委員会
とくになし
⇒事業計画 現職者共通研修開催予定
認定作業療法士育成推進委員会
とくになし

広報部

会議開催
HPを充足させていきたい
人権フェスタ⇒現地開催とのこと⇒参加する部員確保できない
PTも不参加 ST参加すること
必要物品の購入とパネルの見直し等を行っていききたい
県の事業ではあるので、対応できたら良かったのに。
このままで行くとコロナ慣れしてしまい、会員の協力がしてもらえない雰囲気になっ
てしまうのが懸念される
⇒今回については断りを入れる際にはこちらから参加はしたいということと来年度
も参加したいということは伝えている。
OT協会の意見交換会⇒テーマ:学生向けの啓発活動について
5名まで参加可能ですので、参加ぜひしてください。

事業部

とくになし

制度対策部

情報収集実施

子ども支援委員会

とくになし

認知症の人の生活支援推進委員会

現在工夫集を作成中

会議開催

海南市脳トレ交流会への講師派遣⇒上城先生

参加者50名 認知症の講話とミニレクチャー(体操等)

事業計画⇒オンデマンド配信(YouTube 限定公開)を計画中

生涯教育ポイントはなし

委員の人数は足りているか?⇒無理のない範囲で協力してもらえる人を増やして
頂ければと思います
⇒委員の中で分担できているが、何とかできている
今後は検討します

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

	<p>自動車運転と移動支援推進委員会 東京都作業療法士会主催 1都2府4県における作業療法士の自動車運転支援を考える 日時:令和3年9月24日(金)参加した。 会議開催</p> <p>地域包括ケアシステム推進部 地域ケア会議への専門職派遣 つれもて体操</p> <p>住環境 コンテストへの登録者は12名くらい</p> <p>圏域統括部 会議開催 トップリーダー研修会 令和4年2月26日(土)</p> <p>倫理委員会 新入会員オリエンテーションに参加 規約委員会 会議開催 選挙管理委員会 規約委員会と会議開催 災害支援事業委員会 和歌山 JRAT 会議に参加 日本作業療法士協会 大規模災害を想定したシミュレーション訓練に参加 対象者:会員お知らせメール登録者 340名 結果:83名/340名より回答あり</p> <p>テクノロジー推進委員会</p> <p>臨床実習指導者講習会 PTの方が受けられていない人が多い 全国リハ学校連絡協議会でも講習会を開催することとなった。 和歌山は講義の講師を会にて行う。講師料は会で負担する。 申請や事前オリエンテーションについては宝塚医療大学にて行う</p> <p>近畿学会運営委員会 講師決定・チラシ作成。来週に発送します。 開催形式は会場開催+オンデマンド配信 演題募集始まります HPも完成しています。今後バナー作成し、士会のHPにもリンク作成予定</p> <p>3. 中間決算 別紙参照</p> <p>訪問リハ実務者研修会⇒開催しなくなったので、6万円くらい余る MTDLP⇒会場開催を考えていたがオンラインになった。⇒5万円くらい余る 認知症⇒予算より工夫集(広報等)にお金がいりそう ⇒オンデマンド配信の講師料を計上していなかった 教育部⇒会場代が5万~6万が減るかもしれない 総合支援事業⇒会場開催をしていないため、会場代が減る</p> <p>各理事にて財務書類確認できますので、確認忘れずにお願いします。</p>
<p>検討事項</p>	<p>1. HP 管理費について(別紙参照) 10月にHP管理費の更新となります。依頼回数が想定より多かった事もあり、管理</p>

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

費が 11000 円/月→15000 円/月でどうかと依頼がありました。固定ページの充足や急ぎの掲載などを考えると、当委員会としては必要な経費かと考えております。

月の更新回数が 3 回⇒7 回に変更
回数が限定されていることを理事も把握しておく
そのことを踏まえて広報依頼をお願いしてください。
出来るだけ早めに広報依頼をお願いします。
事務局が連絡遅れる場合もあるのと

新たに HP にページを作成するのはお金がいるか？⇒1 万円程いる
予算があまりそうであれば HP の充足をはかっていってほしい
各部門でこのようなページがあったらいうのがあれば伝えてください。

2. レンタル事業の機器の選定

別紙参照

現在ノーリフト⇒移乗動作に必要な
障害もった方へのパソコン等の操作を手助けするものや入力スイッチ

手続き方法等を今後ホームページに掲載していく予定

他に必要な物品は？
フレックスボードは？
OT に還元できるものを⇒介護保険レンタル対象
理事での意見集約し、再度検討する⇒今月末までに。

3.MTDLP 育成研修の講師謝礼金について

今年度、MTDLP 指導者育成研修を計画しているが、主に個別対応にて事例指導になっており研修ではない為、講師料の規定がなく支払いが難しい。しかし個別指導の結果から指導者へ育成になっている為、指導者への講師料の規定を検討頂きたい。

⇒個別対応指導する

⇒金額は？…規程としてはファシリテーター？

個別対応がないと指導者とするのが難しい。時間も要する。⇒報酬が必要

個別指導への報酬は？

指導者を増やしていく？

認定作業療法士より専門作業療法士の方があてはまるか？

事例登録のサポートをする研修⇒日本 OT 協会指導者養成研修

指導者が少ないと対応できない。実際は個別対応になっている。

近畿OT主催で指導者養成研修⇒その時の指導者は 6 名

指導者だけでなく、査読等その他への会の活動への対価への検討は必要では？
指導者は現在 2 名

今回のものだけでなく、それ以外のものも検討する必要があるのではないか？

⇒今後検討する

今回の MTDLP 指導者研修については⇒時間や回数、参加者を指定すれば良い
のではないかと？参加者は少ないが、あくまでも研修である
講師料の規程としては実技指導という枠(県士会員なので半額)に入る

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

	<p>4.オンデマンド配信の講師謝礼金について 認知症アップデート研修⇒オンデマンド配信 講師はパワーポイント作成+動画作成をお願いする 時間は1時間 日本OT学会⇒オンデマンド配信であったが動画時間の講師料であった。 オンデマンド配信であっても動画時間分の講師料を計算して支払うこととする</p> <p>現時点で財務マニュアル変更し、今後講師規程の注釈部分に追記を行う</p>
その他	<p>1. 研修会開催基準・運営指針について（現時点の確認） 県内病院のクラスターがあって少し数値は上がりましたが、現時点のステージは2になります。 対面を促すわけではありませんが、県士会員のみの参加で30名まで、講師も県民という枠でしたら対面も考えるというステージになります。</p>

議事録署名 代表理事 (印)

監事 (印)

監事 (印)

備考	<p>令和3年度第5回理事会 1. 開催日時:令和3年12月11日(土)18:00～ 会場:ZOOMにてWEB会議 予定議事:10-11月事業報告・12-1月事業計画 その他検討事項 令和4年度事業計画立案 対面での活動ができた場合と出来ない場合両方ともあげてください。 Googleドライブデータ入力お願いします。</p> <p>理事会参加者:理事、監事予定</p>
----	---